

みなまた 市議会だより

第75号

平成30年1月15日

編集 みなまた市議会
だより編集委員会

発行 水俣市議会
電話61-1661

<http://www.city.minamata.lg.jp>

E-mail: [gikai@city.](mailto:gikai@city.minamata.lg.jp)

[minamata.lg.jp](http://www.city.minamata.lg.jp)



エコパーク水俣

新しい水俣の胎動を感じつつ

水俣市議会議長 福田 斉



あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望にあふれる新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、旧年中、市議会に賜りました御支援と御協力に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、全国各地で猛威を振るった台風災害、七月には九州北部豪雨災害の発生と、自然の脅威をあらためて感じた一年でありました。

庁舎建て替えについては、議会の議論を経て建設地も決定し、今後は基本・実施設計を経ながら建設に向けて進んでまいります。また、一日も早い開通が望まれる西回り自動車道水俣インターにつきましては、三十一年春の完成に向け、工事が着々と進められ、これに併せて道の駅・海の駅構想もスタートしております。

これら大きな動きに対し、あらためて議会の存在意義が試されます。「古いものを見なければ博物館が議会に行け」という言葉があります。博物館と議会が同類であるか、いささか疑問も感じますが、これは常に前向きな議論と改革が求められていることの表れであるうと思います。

私たちは厳しい選挙を戦って議員を拝命いたしました。この四年間を精一杯、市の発展のために傾注します。それと同時に後に続く人たちへ、活性化の道筋をつけたいとの思いも強く持ちながら、それぞれに頑張っています。

新しい年を迎え、これからも肩の力を決して抜かず、一年を全力で走り抜きたいと思います。

引き続き市議会に対する皆様の温かい御支援をお願いいたしますとともに、この一年が皆様にとりまして健康で幸せに満ちた一年になりますよう心から御祈念申し上げ、年頭の御挨拶といたします。



謹んで新春の
お慶びを申し上げます
水俣市議会一同

12月定例会の報告

可決された補正予算・条例など

【平成29年度会計別補正予算】

(千円)

会 計 名	補 正 額	補正後の額
一般会計	145,767	14,946,824
国民健康保険事業	3,215	4,785,455
介護保険	4,161	3,287,837
水道事業（資本的支出）	58	217,892
水道事業（収益的支出）	634	409,054
病院事業（資本的支出）	8,935	830,705
病院事業（収益的支出）	▲ 286	7,168,179

現行の条例改正

○水俣市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

個人情報保護の保護に関する法律及び行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の改正等に伴い、条例の一部を改正するものです。

○水俣市企業立地条例の一部を改正する条例の制定について

企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律の一部改正に伴い、奨励措置の対象を拡大することにより、更なる企業立地の促進を図り、本市の産業振興と雇用機会の増大に資するため、改正するものです。

○水俣市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律等の施行に伴い、改正するものです。

○水俣市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

平成29年人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定等に準じて、改正するものです。

陳 情

○陳第4号（継続審査）

所得税法第56条の廃止を求める意見書提出を求める陳情について

人 事

○人権擁護委員の選任

- ・ 山下 泰生 氏（白浜町）
- ・ 和田 恭子 氏（牧ノ内）

（任期）

平成30年4月から3カ年

意見書

意見書は、地方公共団体の公益に関する事件につき議会の意思を意見としてまとめた文書で、国会又は関係行政庁に提出することができます。

○意見第1号（全員賛成・可決）

「生活基盤施設耐震化等交付金」における水道施設の耐震化のための補助基準緩和を求める意見書

災害時の防災拠点として重要な市役所や基幹病院等への配水管を耐震化できていない状況もあり、本市の上水道管路は、平成27年度末で全延長の15.4%しか整備できていない。国では、水道施設の耐震化を図る事業として、多くの交付金事業等が設けられているが、採択基準が厳しいため活用することが非常に困難である。

よって大規模地震への対策のため、採択基準の一つである資本単価の撤廃、また国庫補助率の嵩上げについて強く要望するものである。

○意見第2号（全員賛成・可決）

道路整備事業予算の総額確保に関する意見書

熊本県南部に位置する本市は、地理的、地形的な制約から地域の発展に必要な社会資本整備が大きく立ち遅れており、自動車交通への依存度が高い事情から、市民生活や産業活動を支える道路網の整備が大きな課題である。国においては、今後に必要な道路整備を確実に推進していくために、道路事業の予算総額を安定的に、かつ十分確保するよう強く要望する。

併せて、「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の規定により、交付金事業の補助率等が嵩上げされている措置は、平成29年度までの期限措置となっているため、自主財源に乏しい地方自治体にとっては死活問題になりかねない。国においては、平成30年度以降も引き続き現行制度を継続され、地域の財政状況等を考慮した措置をとられるよう要望するものである。

補正予算の主なもの

○熊本型樹園地集積モデル事業費補助金

2,160千円

甘夏、デコポン等の樹園地の機械化及び省力化を推進するため、袋地区の樹園地への作業道設置等の基盤整備を行うための補助金です。

○中山間地域総合整備事業負担金

2,440千円

中小場工区、南袋工区^はの圃場整備の計画が前倒しとなったため、市負担金が増額となるものです。

○ため池安全施設設置工事他

7,281千円

市が管理しているため池11カ所に、標識やフェンスを整備するための工事を行うものです。

○住民基本台帳及び住基ネットシステム

改修委託料

2,760千円

女性が活躍できる社会づくりとして、女性が自らの希望に応じて住民票及びマイナンバーカード等へ旧姓の併記を可能とするための改修費用です。

○放課後児童健全育成事業委託料

2,161千円

国の補助基準の見直しにより、障がい児受け入れの要件緩和（5人以上→3人以上）及び施設の開所時間の延長に伴う基準額が見直されたものです。

○放課後児童支援員キャリアアップ処遇

改善事業補助金

1,612千円

平成29年度から新設された事業で、勤続年数や資格取得に向けた研修実績等に応じて支援員の賃金等の処遇改善を図るものです。

常任委員会の報告

*各常任委員会で交わされた主な質疑の内容です。

厚生文教

専決処分の報告及び承認 1 件、補正予算 7 件

●専決処分 議第77号 平成29年度水俣市一般会計補正予算（第5号）中付託分について

質疑－文教施設災害復旧費の中で、久木野小学校のグラウンドの陥没工事の内容は

答弁－グラウンドの下に雨水が流れる水路の劣化と、台風の際の雨によりグラウンドが陥没したため、排水路を設置した。

●議第84号 平成29年度水俣市介護保険特別会計補正予算（第2号）について

質疑－介護認定審査会費において、水俣芦北広域行政事務組合負担金が計上されているが

答弁－厚生労働省の介護認定システムソフトが今後変更になり、負担金の増加が見込まれており、その分の補正を行う。

●議第85号 水俣市病院事業会計補正予算（第1号）について

質疑－ハイケアユニット病床新設の今後のスケジュールは

答弁－今年度から平成30年度にかけて設計業務を行い、平成30年度に工事、平成31年稼働を目指す予定である。

●議第89号 平成29年度水俣市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について

質疑－未収金債権回収業務委託の法律事務所への委託はどういったケースを想定しているか

答弁－非常に悪質・トラブルを引き起こすことが見込まれる方について、法律事務所への回収業務の委託を想定している。



総務産業

専決処分の報告及び承認 2 件、条例の一部改正 4 件、補正予算 4 件、陳情 1 件（継続分）

●専決処分 議第77号 平成29年度水俣市一般会計補正予算（第5号）中付託分について

質疑－台風18号の接近により、地域で管理する避難所は何か所開設されたのか

答弁－38カ所のうち13カ所が開設され、避難者は44名であった。

意見－今後、基幹避難所に避難しやすいような方法の検討、地域避難所への市の支援をお願いしたい。

●議第79号 水俣市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

質疑－実施機関とはなにか

答弁－市の実施機関である市長部局や教育委員会などである。

●議第80号 水俣市企業立地条例の一部を改正する条例の制定について

質疑－企業への周知方法は

答弁－市のホームページへの掲載やメールマガジンを利用した周知を行っている。

質疑－企業からの問い合わせの状況は

答弁－すでに2社からの問い合わせがあっている。

●議第82号 平成29年度水俣市一般会計補正予算（第7号）中付託分について

質疑－消防団の車両の更新に伴い、オートマチック車の導入について検討しているか

答弁－今年更新した消防団には、マニュアル車とオートマチック車のどちらを希望するか聞き取り、仕様を決定した。今後も同様に消防団に聞き取りを行いながら更新する。

質疑－ため池安全施設設置工事の予定の11カ所以外に市で管理しているため池があるか

答弁－整備予定の11カ所のみである。

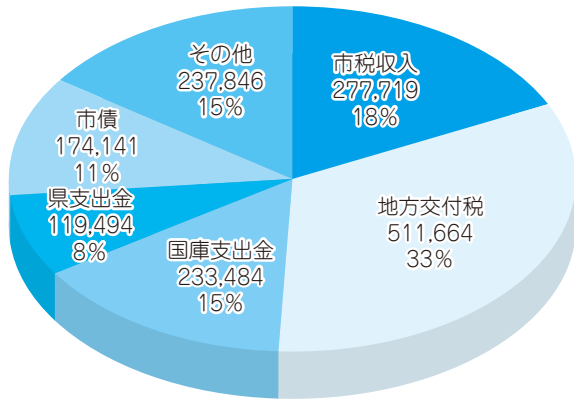
質疑－交流促進奨励金の利用団体は

答弁－スポーツ関係が多く、テニス関係、ハンドボール協会のほか、大学やJ Aなど、現時点で11団体が使用しており、1,353泊分の実績である。

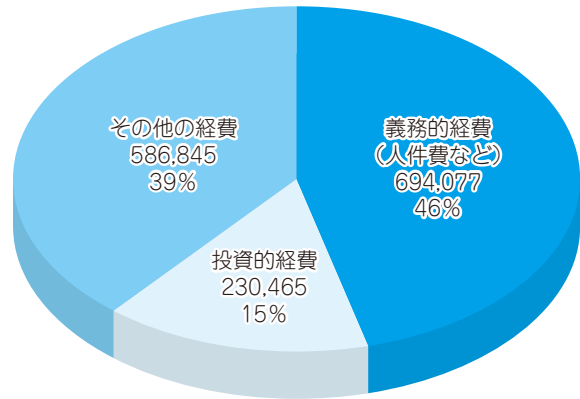
平成28年度一般会計決算審査報告

平成28年度水俣市一般会計決算特別委員会を、10月23日から25日の3日間の日程で開催した。執行部から「実質赤字比率、連結実質赤字比率ともに赤字はなく、早期健全化基準等に該当するものはなかった。将来負担比率は39.7%と前年度比で2.9%悪化している。」との報告を受け審査した。その結果、本決算について、全員異議なく認定するものと決定し、執行部に対して、意見・要望書を提出した。

【歳入】 155億4,348万 1 千円



【歳出】 151億1,387万円



要望書

① 新庁舎の建設については、水俣市新庁舎建設基本構想に基づいて計画を遂行し、進捗状況については、市民への積極的な情報公開に努められたい。また、秋葉会館を含めた新館の利活用の有無を早急に判断されたい。

② 税の公平性の観点から丸島水路公害防止事業費事業者負担金や、その他の税の収入未済分については、引き続き徴収に努められたい。

③ 農林水産業の振興については、水俣ブランド品の具体的な広報戦略が強く求められる。また、ふるさと納税制度への取り組み強化と、今後計画されている道の駅・海の駅を活用して、市内外への販路拡大に努められたい。

④ 本市農業を取り巻く環境は、高齢化等により担い手不足が生じること、遊休農地が発生し、農地の荒廃の恐れがあるため、農

地、水路等を維持し、耕作放棄地の発生防止のために努められたい。また、新規就農者への支援及び営農者の育成につながる施策を講じられたい。

⑤ 有害鳥獣駆除事業については、今後も対策を推進されたい。

⑥ 人口減少に歯止めをかけるため、移住・定住促進事業と、空き家バンクの取り組み強化によって、住環境の整備に努められたい。また、地元の若者が多様な選択肢の中で働く場所を見つけられるよう、国、県の政策を積極的に活用し、商工会議所や企業支援センターなど関係機関と連携して、地場企業の育成支援、起業家の支援、企業誘致にさらに努力されたい。

⑦ 観光振興については、観光入込客数の目標70万人の達成に向け、平成30年度に完成予定の南九州西回り自動車道水俣インターチェンジの開通を契機に、海外からのクルーズ船の観光客

誘致、及び地域特性を考慮した情報発信や市独自のイベント等の強化をして、宿泊客のさらなる増加に向けて努力されたい。

⑧ 近年、大規模な自然災害が多発している。災害時要援護者の個別避難計画の策定を急ぐとともに、福祉避難所について民間施設と連携し、拡充に努められたい。

⑨ 市内の遺跡や文化財の適切な保護・管理のため、歴史民俗資料館の設置や専門の学芸員の確保に努められたい。

⑩ 公共施設整備基金については弾力的な積み立てと利活用に努められたい。また、廃校後の学校跡地を有効活用するための解体及び整備について、基金活用を検討されたい。

⑪ 本市の財政状況が厳しい中にあることは、市が発注する委託料全般について、継続及び新規事業に関わらず、その積算根拠の透明性と金額の適正化に努められたい。

平成28年度特別会計・企業会計決算審査報告

特別会計、企業会計の全事業について、全員異議なく認定すべきものと決定した。
なお、各事業における質疑は次のとおりである。

特別会計

公共下水道事業

質疑―百間雨水ポンプ場のガスタービン整備委託料の内容は

答弁―設置から10年以上経過し、平成27年度に調査した結果、潤滑油の交換が必要であり、平成28年度に交換した。

質疑―百間雨水ポンプ場のポンプのメンテナンスは地元

答弁―本ポンプ場は、縦型ガスタービンによる特殊なポンプで、国内では荏原製作所だけが製作しているという状況であり、保証の関係で荏原製作所に委託している。

介護保険

質疑―介護保険料の不納欠損額は

答弁―全体で17名。内訳は、財産がない方が13名、生活保護の方が1名、死亡された方が3名である。

国民健康保険事業

質疑―市民1人あたりの医療費が50万円を超え、常に

答弁―病気の予防対策に今後より一層力をいれるべきと考えている。具体的には、特定健診の検査項目の見直し、充実について医療機関等をお願いした。今後、特定健診率の向上のための取り組みを行っていききたい。

後期高齢者医療

質疑なし



企業会計

水道事業

質疑―収益的収入が増額した理由はなに

答弁―津奈木町が町内で必要な水の確保ができないことから、不足分を水保市から売却している。昨年、特に水が不足し、売却収入が増加した。

質疑―収益が減少する中、関連施設が過大となることの

答弁―水を送る施設は、人口が一番多い時に施設を整備しており、人口が減少することで施設が過大になるが、過大でも、給水区域内に1軒でもあれば送水する。この状況を改善するには、施設の統廃合が必要であるが、その方法や整備費用など、課題が多い。



病院事業

質疑―損益事業計算書の医療費が前年度から約4,184万円少なくなった要因は何か

答弁―定年退職者が少なく退職金等の支払いが少なかったことや業者等との価格交渉の成果もあり、材料費の価格を低く抑えられたことが要因である。

質疑―資本的支出の長期貸付金は、何名分であったか

答弁―看護奨学生の22名分である。

質疑―平成28年度の総合医療センターの奨学生の応募と

答弁―奨学生8名の応募があり、このうち、3名が採用された。

意見―採用、募集等は、奨学生に対する配慮及び奨学金制度の前向きな検討をお願いしたい。

会 視 察 報 告

2 11月1日(水) 大阪府大東市

○ 議会活性化に関する取り組み

- ・平成22年に議会改革を推進する基本条例を制定し、通年議会、議会報告会の開催、日曜議会、夜間議会等を明文化している。
- ・出前議会報告会、政策意見交換会、市民レポーター制度等に取り組み、積極的に市民の声を聞き、議会審議や議会運営に反映させている。

3 11月1日(水) 大阪狭山市

○ 議会改革の取り組み

- ・通年議会とする。会期は1年間とし、年4回の定例月議会や緊急議会を開く。
- ・議会報告会は参加者数が減少傾向にあるが、アンケートでは建設的な意見も多い。
- ・議長・副議長・監査委員を除く全議員で構成する予算決算常任委員会を設置している。



総 務 産 業 常 任 委 員 会 視 察 報 告

◎視察メンバー

田口憲雄委員長 桑原一知 高岡朱美 谷口眞次
藤本寿子副委員長 塩崎達朗 谷口明弘 福田 斉

◎視察内容

1 11月20日(月) 福島県南相馬市

○ 小高ワークスペースの取り組み

- ・「100の課題から100のビジネスを創出する」をキーワードに設立した。
- ・小高産業技術高校がスーパープロフェッショナルハイスクール（SPH）に指定され、連携して人材育成を図る。
- ・行政依存体質からの脱却を掲げ、1,000名を雇用する企業を誘致するのではなく、10名の雇用を生む100企業を作り出すことをめざす。

2 11月21日(火) 宮城県女川町

○ 女川駅前にぎわい拠点づくり事業

- ・東日本大震災で被災率最大の自治体で、震災時人口10,014人が現在は6,670人である。
- ・民間主導・公民連携による復興を進めている。
- ・計画、企画、活動の中心は10年、20年後の責任世代に担わせる。
- ・JR女川駅を中心に商業施設等を集積し、「にぎわい拠点」を整備している。

3 11月21日(火) 宮城県南三陸町

○ 新庁舎建設

- ・防災対策の拠点として高台に建設し、7日間連続運転可能な非常用電源を整備した。
- ・待合や休憩、各種イベントなど多目的に利用できるオープンスペース「マチドマ」（約300㎡）を設置した。
- ・地中熱を利用した空調システムを採用し、環境への配慮を工夫している。



議会運営委員

◎視察メンバー

野中重男委員長 岩阪雅文副委員長 桑原一知 高岡利治 田中 睦

◎視察内容

1 10月31日(火) 兵庫県芦屋市

(1) 議会のICT化の取り組み

- ・会議資料等をクラウドシステムで共有することで、ペーパーレス会議を実現した。
- ・紙の削減、印刷・製本にかかる紙代や人件費の減額ができ、さらに紙資料の分類整理、保管、検索に要する労力と時間、持ち運ぶ労力が削減される。

(2) 議会報告会

- ・全議員が3班に分かれて実施し、議長は全会場に出席する。
- ・議員が会場設営、司会、片付けをする。
- ・報告会は議会として行うので、議員個人の意見は述べない。



厚生文教常任委員会視察報告

◎視察メンバー

牧下恭之委員長 岩阪雅文 高岡利治 野中重男
田中睦副委員長 小路貴紀 中村幸治 松本和幸

◎視察内容

1 11月7日(火) 兵庫県相生市

○ 子育て応援施策「11の鍵」

- ・平成23年4月に「子育て応援都市宣言」を行い、11の定住促進関連事業を「11の鍵」として、市内外へのPRを展開している。
- ・子育て・教育施策の1つとして、幼稚園から中学校までの給食無償化を実施している。
- ・充実した子育て支援や定住施策もあり、住み心地が良いと好評である。

2 11月8日(水) 兵庫県小野市

○ 高校3年生までの医療費無料化



- ・少子化と人口減少の中で、子育て支援として平成21年度から中学3年生までを所得制限なしで無料化、28年度から高校3年生までを所得制限なしで無料化している。
- ・県内屈指の子育て支援としては医療費無料化のほかに、妊婦への支援・助成、保育料無料化、病児・病後児保育、幼稚園・全学校に空調整備など多岐にわたる。

3 11月8日(水) 岡山県岡山市

○ 岡山県立図書館の取り組み

- ・入館者数1,000万人突破、8年連続日本一の入館者数毎年100万人を超え、9年連続して個人貸出しが100万冊を超えるなど、県民の図書館として利用されている。
- ・県下全域へのサービス提供として、インターネット予約貸出し、相互返却制度、市町村図書館職員の研修等を実施している。

あなたの声を市政に

紙面から動画にリンク

各議員の写真の下に二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料はご自分の負担となります。

●桑原 一知

1. 小学校運動部活動の社会体育への移行について
2. 本市の米政策について

●中村 幸治

1. 行財政改革について
2. 水俣市総合防災訓練について
3. 恋路島利活用について

●藤本 寿子

1. 水俣市の介護サービスの現状と介護者の待遇について
2. メガソーラー発電所建設における環境汚染防止のための規制強化について
3. 川内原発事故時の熊本県との連携について
4. 熊本市で開催されている「水俣病展」について

●高岡 朱美

1. 水俣市の高齢者福祉と2018年介護報酬改定について
2. 福祉と環境のまちづくりと移住定住促進について

●小路 貴紀

1. ふるさと納税について
2. 小学校運動部活動の社会体育への移行について

●田中 睦

1. 「水銀に関する水俣条約」と水俣病について
2. 小学校運動部活動の社会体育への移行について
3. 小中学校教員の超過勤務削減について
4. 認知症見守り・SOSネットワーク模擬訓練について

●野中 重男

1. 水俣病について
2. 「水銀に関する水俣条約」の締約国会議第1回会合（COP1）について
3. 市庁舎建設の進捗状況について
4. 徳富蘆花（徳富健次郎）生誕150周年に向けて



桑原 一知 議員
(真志会)



子ども達が精一杯 スポーツに打ち込める環境を

小学校運動部活動の 社会体育への移行

問 県の基本方針は平成27年3月に策定されており、約2年8カ月経って本市の基本方針が示された。なぜこのように時間がかかったのか

答 基本方針の策定が社会体育移行において重要と判断し、保護者や各種団体等関係者へのアンケート調査や聞き取りを行った上で、作業部会での基本方針案の作成作業に入っていたため、必要な時間であった。



問 指導者確保や活動時間等様々な課題がある中、アンケートを実施した各関係団体、特に体協種目協会とのヒアリングは密に実施しているのか

答 これまでも体協各種目協会へのヒアリング等を進めてきている。今後も基本方針に沿って進めていく中で、十分協議を重ねたい。

問 競技力向上が目的の子ども達が精一杯スポーツに打ち込める環境づくりも重要であり、

種目協会設置予定のクラブがこれにあたると思うが、今後どのように進めるのか

答 競技力向上が目的の子ども達の環境づくりも大切であり、受け皿となってもらえるよう働きかけていきたい。

問 練習会場使用料や設備・備品等、子ども達が所属するスポーツ団体全てに市の予算を適用すべきと考えるが

答 今後検討していく。

米政策について

問 米のブランド化について、どのように考え、取り組んでいくのか

答 米の食味コンクールへ出品するなど客観的な評価を得ながら、農産物フェアで米のPRを継続して行うなど、市内外へ情報発信していく必要がある。ブラ

ンド化については、生産者やJAあしきた等の関係機関と連携しながら取り組んで行く。

問 平成30年度以降の国の米政策の見直しについて、本市はどのように対応していくのか

答 経営規模の小さな水稲農家が多い本市においては、国の支援措置を受けにくい状況であることから、安心して米づくりが継続できるように支援が必要と考えている。

また水田の基盤整備や老朽化した農業用水路の改修等のほか、米

のブランド化や地産地消等の消費拡大に取り組んでいく。さらに集落営農組織など担い手育成に取り組むとともに、中山間地域等直接支払交付金など国の地域政策を推進していきたい。

問 平成30年度以降、本市の生産数量目標はどのような配分になるのか

答 自給的農家が多い現状から、大幅な変更は行わず、本年度の生産数量目標と同程度の203ヘクタールになると思われる。



行財政改革は 将来ビジョンをもって



中村 幸治 議員
(政進クラブ)



行財政改革

問 職員の能力開発を行うには、民間が行っている能力開発訓練、他自治体の視察等に参加させるべきではないのか

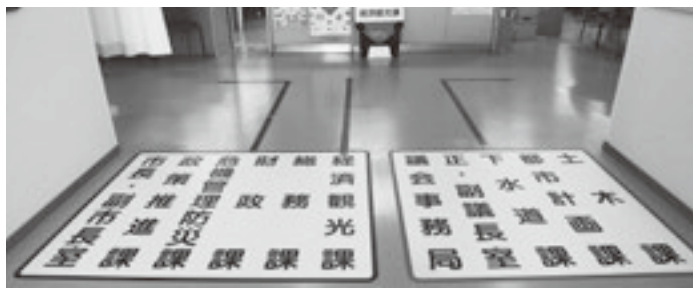
答 民間等の能力開発訓練や他自治体の視察等については、各種業務の必要性等を考慮して、対応をしていきたいと考えている。

問 地区単位の支援員設置は、計画通り進んでいるのか

答 全地区への集落支援員の配置を検討し募集したが、3地区の応募にとどまり、平成27年12月から久木野地区に1名配置している。

今後の支援員の配置については、各自治会の意向を伺いながら検討していきたいと考えている。

問 実践的な第6次水俣市行財政改革大綱を策定するには、水俣市の将来ビジョンをはっきりさせ、無駄をなくし、市民サービス、職員の能力アップ等、市政発展のための施策実現に向けた財源確保が



目的と思うがどうか

答 目指すべきまちづくりのために、どういう施策が必要か、将来ビジョンをはっきりさせ、そのための財源をどう捻出していくかという視点等をもって、行財政改革に取り組むことが、非常に重要と考えている。次期総合計画との連動性を踏まえ、次期大綱を策定したいと考えている。

総合防災訓練

問 地震発生時の避難はどこになっているのか

答 地震発生時は、一般的には、空き地や公園などが避難場所になる。また、市が指定する地震の避難場所は、15カ所の小中学校グラウンドになる。その後、避難生活が想定される場合は、指定避難所に避難することになる。



問 地域の避難訓練は、実践的な訓練を行うべきではないのか

答 現在は、水俣市全域で一斉に地域ごとに訓練を行っている。今後は、計画段階から自主防災連絡協議会と調整し、実践的な訓練になるように努めたいと考えている。

問 ペットの同行・同伴避難について、どのような対応をするのか

答 避難所でのペットの問題については重要

な課題と認識している。今後先進地の情報収集に努めたいと考えている。

恋路島利活用

問 恋路島利活用の方性を、早く示すべきではないのか

答 島及び周辺海域の自然環境を保全することを前提とする利活用の方向性は示されたいと思っている。





藤本 寿子 議員
(無限21)



働、低賃金」のイメージを払拭し、本市の定着定住の施策と連携し推進する。

メガソーラー建設における 環境汚染防止のため条例を

水俣市の介護サービスの 現状と介護者の待遇は

【問】介護保険における要介護認定者は何人か
【答】平成29年10月末現在で、1,592人、要支援認定者619人である。
【問】水俣市で介護サービスに携わる人は、どれくらいいるのか
【答】本年7月末で1,300人。

【問】今後認知症の方等が増加していく中で、訪問介護職員が不足すると思われるが、どのように対処するのか
【答】訪問介護員の確保は喫緊の課題であり、県が策定した計画と合わせ「食の確保事業」も含めた新しい総合事業を推進する。「重労働



メガソーラー発電所建設における 環境汚染防止のための規制は

【問】長崎地区メガソーラーの河川汚濁について、どのような対策を取ったのか
【答】一条工務店により、10月25日「濁水流出再発防止対策及び茂川川清掃計画書」が出され、造成工事を中断した。

【問】今回の環境汚染を教訓に、今後どのように取り組んでいくのか
【答】事業者とは「災害防止及び環境の保全が



【答】複合施設などは水俣市民の避難も想定され、今後さらに連携を深めながら協議する。

「水俣病展」 について

【問】水俣市は「水俣病展」をどのように捉えているか
【答】水俣病についての正しい知識を学び、健康被害を受けた方々の苦しみを共感できる。

【問】今後、市政に活かすことができるか
【答】水俣病の教訓発信、差別・偏見の解消を目的とされており、本市の取り組みべき課題と考える。

【問】開催中、モンゴル、環境省の方々が市を表敬訪問された。「水俣病展」を開催したいということであった。海外の国々との連携を深めてほしいが
【答】今後連携していく。

川内原発事故時の 熊本県との連携は

【問】市は10月24日、県と2市2町で川内原子力発電所を訪問しているが目的は何か
【答】目的は施設見学と安全対策の確認である。
【問】水俣市から何か質問したのか
【答】新燃岳等、火山灰の影響について聞いた。

【問】肥薩四市川内原発を考えるネットワークでは県に要望書を提出した。県との連携に不安があるが



高岡 朱美 議員
(日本共産党)



事業所の撤退放置せず、 責任ある介護サービス提供を

高齢者福祉と 2018年介 護報酬改定に ついて

問 今年4月から新総合事業が始まり、要支援1・2のサービス提供を自治体が担うようになったが、①窓口での業務料、②介護報酬、③サービスの内容はどう変わったか

答 ①初期相談窓口となる地域包括支援センターの相談業務は1.2倍、電話応対業務は1.5倍に増えた。②事業者を支払う介護報酬は国の基準と同じだ。③これまでの訪問介護、通所介護に加え、生活



まちかど健康塾（葛彩館）

援助型の訪問介護をシ
ルバー人材センターに、
トレーニング重点型短
期集中通所リハを市内
2カ所に委託し実施し
ている。また、一般介
護予防として「まちか
ど健康塾」34カ所に
「もやい・ふれあい菜
園事業」を加えた。

問 新総合事業内で提
供する訪問介護サービ
スから撤退する事業所
が出ていると聞か
すが理由は何か

答 もともと不足して
いる訪問介護員を、重
度の要介護者に振り向
けるためと考えている。

問 2018年の介護
報酬改定でさらに訪問
介護サービスからの撤
退が進む可能性がある。
市としてどのような対
策をとるか

答 元気な高齢者によ

福祉と環境のまちづくりと移住定住促進について

問 本市への移住に
関する問合せ数と内
容、移住者への支援メ
ニューは

答 年間6〜7人の問
合せがある。空き家な
ど住居に関する問合せ
が多い。支援メニュー
には、空き家バンク、
子ども子育て支援金給
付事業、病児・病後児
保育、保育料負担軽減、
中学3年生までの医療
費無料化のほか起業支
援として商店街空き店
舗の家賃補助、商工会

る地域での互助・共助
を強めたい。

問 そのような地域コ
ミュニティーが構築さ
れることは決して悪い
ことではないが、国は、
これまで在宅医療を進
めてきており、訪問介
護はなくてはならない
サービスだ。事業所に
よる責任あるサービス

提供が不足することは
放置しておけない。介
護現場を守るための財
源確保の要望書が18
0万人以上の署名にと
もに提出された。市長
からも市長会などで問
題提起してほしい

答 基礎自治体共通の
問題だ。人材確保を求
めていきたい。

議所に委託している事
業がある。

問 他自治体の豊富な
支援を知らながら環境
の街「水俣」に価値を
見出して来られた方を
応援してほしい。子育
て支援は充実してきて
いるが、住宅支援が見
劣りする。移住者向け
の家賃補助ができない
か

答 支援策を検討する
中で参考にさせて頂く。
問 空き家バンクの登
録件数は



婚活に力を入れている筑後市
恋木神社



小路 貴紀 議員
(水進会)



地域課題の解決にガバメントクラウドファンディングの活用を

ふるさと納税

- 【問】市長の関与と職員に対する具体的な指示は。また、その成果をどう評価しているか
- 【答】各地区の同郷会や水高会等の場で、本市のPRを行ってきた。職員には常に先進地の手法を研究するよう指示している。平成28年度の実績金額は対前年度比で約15倍の伸びを示しており、成果として挙げられる。
- 【問】本市における課題は何か
- 【答】更なる返礼品の拡充及び地域ブランドの活性化、この2つが大きな課題である。



- 【問】グリーンスポーツみなまたの再生に向けた財源確保策として、ガバメントクラウドファンディング（以下GCF）を活用する考えはないか
- 【答】現時点でグリーンスポーツみなまたの活用策は結論に至っていない。6月議会で答弁した通り、まずは市役所関係課、地域住民等と話し合いをしたい。
- 【問】6月議会以降、関係者間の話し合いは行われたのか

- 【答】現在まで実施できていない。ただ、市内民間事業者から子どものことを考えた活用案の打診はあった。
- 【問】仮に、グリーンスポーツみなまたを国有林野として返還する場合は、原形回復が原則
- 【答】10月1日付けで、スポーツ推進係の人事異動があったが、業務との関係はあるのか
- 【答】平成31年4月には社会体育への完全移行が決まっているため、業務を円滑に行うための異動となった。
- 【問】スポーツ推進係の職員増強等の現状は
- 【答】既に臨時職員を1名配置している。
- 【問】策定された基本方針は、関係者への十分な説明が必要だが
- 【答】現在、各小学校長に説明、今後は部活動

小学校運動部活動の社会体育への移行

- 【答】このことだが、費用はいくらになるのか
- 【答】平成25年度の試算では、約2,800万円となっている。
- 【問】是非ともGCF活用の検討を開始して欲しいが、どうか
- 【答】事業の選定や手法を精査する必要があるが、GCFの活用を否定はしない。
- ※ガバメントクラウドファンディング(GCF)とは、自治体が地域課題の解決のために資金を調達する仕組みであり、ふるさと納税の対象となる
- 【問】指導者の資格取得への必要経費を助成する考えはないか
- 【答】子どもの安心安全の確保、助成による資格取得者の増加が見込めるのであれば一つの方策と考えている
- 【問】教師が指導者になる場合、学校業務を教師相互でフォローして地域活動を支える風土作りが必要と考えるが
- 【答】あくまでも教師個人の判断となるため学校全体でのフォロー等





田中 睦 議員
(無限21)



調査報告を減らして —学校現場の声—

水俣条約と 水俣病

問 ジュネーブでの締約国会議に参加しての所感は

答 スピーチでは、水俣病や水銀汚染の問題、市民の思いを世界に発信できた。水俣病の解決について決意を新たに、情報発信の大切さを感じた。

問 水俣湾埋立地は水銀漏出の心配がある。県に対して、現状を維持するだけでなく、水銀の浄化を含めた方針を立てるよう要望する考えはないか



答 県は、現時点では最も安全な方法で管理されており、今後も安全性を確認しながら維持管理を行うとのことだった。水銀の浄化については、県に伝える。

問 特措法による対象地域の指定が妥当だったのかを検証する意味からも、健康調査が必要と考えるがどうか

答 できるだけ早く調査手法を開発し、実施してもらおうという国に願っている。

教員の超過 勤務縮減

問 国のガイドラインでは、勤務時間の確認は自己申告ではなく、タイムカード等の客観的な記録が必要となっている。その対応は

答 客観的な記録及び把握ができるよう、先行事例等の情報収集を行い、方策を検討する。

問 種目協会との協議では、どのようなことが話し合われたのか

答 指導者派遣や活動場所等について協議した。今後、具体的な方策について協議を重ねていく。

問 指導者確保の見通しは

答 これから具体的に人数や指導時間等を含めて議論する中で、種

小学校運動部活動の社会体育への移行について

問 現場からは、調査報告を減らしてほしいとの声が多い。それに対する取り組みは

答 国・県に対して機会をとらえて調査数を減らすよう求めている。

問 ネットワークに協力する関係機関とは

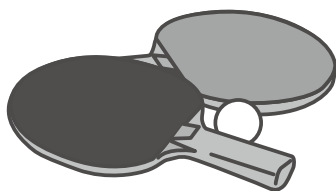
答 公的機関の他、タクシー会社、コンビニ、商店、ガソリンスタンド、新聞販売センター、建設業協会等、幅広く見守ってもらっている。

問 新しい種目を行う準備はあるか

答 各種目協会との協議が進み、環境が整えば対応は可能と考える。

問 今後のスケジュールは

答 校長への説明を行い、部活担当の先生、保護者代表及び自治会等への説明を行う。その後、各クラブの保護者会と中学校単位のブロック連絡会の立ち上げを行う。





野中 重男 議員
(日本共産党)



徳富蘆花生誕150年について

時代の先駆者 蘆花

【問】 水俣ではたくさんの文化人が生まれ、生活されていた。蘆花は概略どのような文化人か

【答】 京都に開校された同志社英学校で学び、東京に出て兄蘇峰が立ち上げた民友社で記者や翻訳、新聞小説の執筆に当たり、「不如帰（ほととぎす）」が反響を呼び、続いて刊行した随筆「自然と人生」、「思出の記」も明治屈指のベストセラーとなり、文豪として確固たる地位を築いた。

【問】 蘆花にはいくつかのエピソードがある。一つは蘇峰と仲たがいのことか



したことである。原因は蘆花が書いた「霜枯日記」が本人の承諾のないままに国民新聞で削除、添削されたことである。もう一つは、1910年に起きた大逆事件について助命嘆願を兄蘇峰を通じて明治天皇に出している。

この件では、当時の一高（現在の東京大学）の弁論部の依頼で一高の大講堂の演壇に立ち、「謀叛論」と題して講演している。ここでは「私は天皇陛下が大好きである。我らの脈管には勤皇の血が流れている。吉田松陰や明治維新の勤皇攘夷の志士にせよ、時の権力からすれば謀叛人である。今回逮捕された者たちも有益の志士である。自由平等の新天地を夢見ている。身を献じて人類のために尽くさんとする志士である」と演説している。

当時の世相の中で、この事件についてこれだけ行動し発言した文化人はいない。これらは

日本近代史に刻まれることとして記載されている。蘆花は時代の先駆的視点の持ち主であつたと私は思う。来年は蘆花生誕150年である。これを市民で学習し顕彰する機会をつくれないか

た、蘆花研究会の先生方が蘆花を紹介する本の執筆をすすめられている。これを発行し学習講演会などもしたい。そして、蘆花生誕150年ののぼりや懸垂幕なども作り生家や蘇峰記念館に出したい。

また、来年は明治維新150年でもある。明治150年と共にあつた蘆花を多角的に紹介したい。



水俣病について

【問】 市長は水俣病の解決に関して、やはりすべての人が救済されることを考えられると以前答弁していたがその考えは今も変わらないか

【答】 救済されるべきすべての人が救済されることが水俣病問題の解決であるとの認識は変わらない。

議会の主な動き

(H29.10.1~12.31)

- 10月4日 厚生文教委員会(平成28年度病院事業会計並びに国民健康保険事業、後期高齢者医療、介護保険特別会計の決算審査)
- 10月6日 水俣市戦没者追悼式
水俣市広域行政事務組合議会定例会
- 10月8日 第38回市民体育祭
- 10月11日 総務産業委員会(平成28年度水道事業会計及び公共下水道事業会計の決算審査)
- 10月23日 一般会計決算特別委員会(～25日)
(平成28年度一般会計の決算審査)
- 10月31日 議会運営委員会行政視察(～11月2日)
(兵庫県芦屋市、大阪府大東市、大阪狭山市)
- 11月6日 議会運営委員会
公害環境対策特別委員会
- 11月7日 厚生文教常任委員会行政視察(～9日)
(兵庫県相生市、兵庫県小野市、岡山県岡山市)
- 11月13日 庁舎建替等対策特別委員会
- 11月20日 総務産業常任委員会行政視察(～22日)
(福島県南相馬市、宮城県女川町、南三陸町)
- 11月24日 平成29年第4回議会定例会開会
全員協議会(社会体育移行について)

- 12月5日 一般質問(～7日)
- 12月8日 各常任委員会
- 12月14日 平成29年第4回水俣市議会定例会閉会
- 12月22日 広域行政事務組合定例会及び全員協議会
- 12月28日 市役所仕事納め式

他市町村からの視察

(H29.10.1~12.31)

- 10月17日 ○福島市議会
環境問題への取り組みについて
- 10月18日 ○千葉県野田市議会
日本一の読書のまちづくりについて
- 10月31日 ○大阪府枚方市議会
国保水俣市立総合医療センターについて
- 11月1日 ○滋賀県守山市議会
ごみの高度分別について
- 11月7日 ○長崎県時津町議会
環境モデル都市づくりについて
- 11月16日 ○群馬県館林市議会
日本一の読書のまちづくりについて
- 11月17日 ○福島県浪江町議会
水俣市における風評被害払拭について

市議会ホームページから議会の動画や会議録をご覧いただけます!

水俣市 議会

検索

Q. 市議会の様子を見てみたいけど?

A. 当日の中継や過去の議会も見られます!

水俣市議会ホームページから
「議会インターネット中継」
をクリック!



Q. 質問や答弁の内容を調べたいんだけど?

A. 質問や答弁のキーワードで検索できます!

水俣市議会ホームページから
「水俣市議会会議録検索」
をクリック!



インターネット中継、会議録検索で不明な点は市議会事務局(TEL61-1661)までお問い合わせください

編集後記

新春を迎え、新たな思いを胸に今年もスタートしました。

平成30年は、大きな事業を推進する年となります。その中でも、第6次総合計画の策定や市役所新庁舎の建設事業、南九州自動車道の開通事業、水俣川河口臨海部振興構想事業、海の駅建設事業等、水俣市の将来を位置づける重要な1年です。

市民の声や、議会の声をどう反映させて行くのか、編集委員会として分かりやすい紙面づくりと情報の発信に積極的に取り組んでまいります。

編集委員(委員は50音順)

委員長 岩阪 雅文
副委員長 藤本 寿子
委員 桑原 一知

委員 小路 貴紀

委員 塩崎 達朗

委員 高岡 朱美

委員 田中 睦

委員 中村 幸治

委員 上田 純

議会事務局員